



林野庁 北海道森林管理局

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

インフォメーション 第31号

当ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。

森林環境教育の取組

パイロットフォレストで

炭焼き体験と森の中で宝探し

八月三十日(日)、パイロットフォレストにおいて、釧路市こども遊学館と当センターの共催で「炭焼き体験と森の中で宝探し」を開催。小学生の親子連れなど二六名の参加がありました。

参加者は、午前中「松かさの飾り作り」と「イタドリの茎で水鉄砲作り」を行い、午後からは「森の中で宝探し」と「望楼に登って広大なカラ松林の展望」を行いました。
森の中で宝探し
飾り炭作りでは、松かさやどんぐりがそのまま細かいところまで炭に焼けているのに驚きの声が上がりました。また、子供たちが火吹き竹での火起こしを上手に手伝ってくれました。水鉄砲作りでは、身近な植物イタドリを利用して水遊びを楽しみました。宝探しでは、宝物を遊歩道のウッドチップの中に埋め、隠し場所を示す写真を見ながら親子で探してもらいました。子ども達の生き生きとした目が印象的でした。



この日は天候にも恵まれ、火遊び、水遊び、森遊びなど、森の中で緑を満喫した一日となりました。
水鉄砲で水遊び



地域のイベント会場で

木工教室

九月十二日(土)、白糠町のイベント「カミングパラダイス」において、根釧西部森林管理署と共同で木工教室を開催しました。

この木工教室は、白糠町の林業振興を図るために、子ども達への出しものひとつとして、「巣箱作りコーナー」と「積み木コーナー」を設けて実施しました。

巣箱作りでは、祖父へのお土産にと親子で作る姿や我が子の釘を打つ姿を写真に納める親の姿がみられ、木と触れあう良い機会になったと思います。また、積み木コーナーでは、イチイ(オンコ)の積み木を思い思いに積み上げたり、崩すのをためらうほど高く積み上げたりなど、木の感触を楽しんでもらいました。



巣箱作り



紙作り教室

九月一四日(月)、標茶町立中茶安別小中学校の中学生(全生徒七名)を対象に紙作り教室を開きました。

当校では、学校菜園で収穫した野菜を利用して紙を作る課題に挑戦しています。このため、事前学習の一環として「紙すきキットを利用した簡単な紙作り教室」を行いました。

生徒達は、牛乳パックを細かく砕いて作った紙の素を利用して紙作り挑戦しました。最初は白い紙作りから初め、段々と色を付けた紙作り、花びらを入れた紙作りへと発展させていきました。今回習得した紙作りを基に、今後いろいろ工夫しながら、学校菜園でとれた野菜で紙作りに挑戦していきたいとのことでした。



紙すき中

野生動物の生息調査結果(速報)

九月三日から九月二四日まで、野生動物の生息状況を把握するため自動撮影カメラによる調査をパイロットフォレストで行いました。現在調査結果を取りまとめ中ですが、次の動物の生息が確認されました。

エゾタヌキ

フクロウ



Stealth Cam 09/10/2009 01:51:39 0.49F

積み木の大作作成中!



イベントの出しものとして馴染むかどうか心配でしたが、想像していた以上の集客もあり、親子が遊べる場としてにぎわいました。

自然再生事業の取組

「雷別ドングリ倶楽部」の活動



九月二日（水）、今年度三回目の雷別ドングリ倶楽部の活動を、新規会員二名を含む一六名が参加して、雷別国有林で行いました。

今回の活動内容は、一〇月に植付を予定している力所の地拵作業、木の種を採取するためのシードトラップの設置、種子豊凶調査、の三つでした。地拵作業では、普段使ったことがない大きな鎌に悪戦苦闘しながらササを刈払ったり、倒木の枝をノコで切り、枝条整理を行いました。

地拵作業中



シードトラップ設置

今年は、春から夏にかけて採る予定のハルニレの種が不作で採取できませんでした。このため、今回採取予定のミズナラは、ドングリが成っているか否かを一本一本ていねいに調査し、採取可能な木であればその周囲にシードトラップを五〜六枚連続して設置するなど、予定していた三〇枚すべて設置しました。その後、一〇月に採取予定のイタヤカエデ・キハダ・ヤチダモの種の豊凶調査を兼ねた森林浴を行い活動を終了しました。

「環がまち釧路フェスタ&くしろエコ・フェア二〇〇九」

九月二六日（土）、釧路市、くしろエコ・フェア実行委員会共催の「環がまち釧路フェスタ&くしろエコ・フェア二〇〇九」が釧路市観光国際交流センターで行われ、当センターは「飛ぶタネの模型で遊ぼう」、竹とんぼづくりに参加しました。

タネの標本を見て



「飛ぶタネの模型で遊ぼう」では、風でクルクルまわりながら飛ぶタネの模型を作成しました。また、私たちの周辺にある樹木のタネをアクリル樹脂に入れた標本を展示しました。身近にある樹木でも、見たことがないタネの形に大人も子供も驚いていました。

「竹とんぼづくり」では、竹製の羽根をひねり、軸を付ける簡単な竹とんぼを用意しました。参加者は竹を暖めてひねると簡単に曲がる竹の特性に驚いていました。また、軸の取り付けが曲がっているとガタガタ揺れてうまく飛ばないので、何回も修正して上手に飛ばしていました。

子供たちにとって、は、タネや木工に親しむ良い機会になったのではないのでしょうか。

竹とんぼづくり



森林利用サポート事業

お年寄りを対象に森林浴イベント（第2回）を開催

九月二八日（月）、お年寄りを対象に様々な体験活動を提供している「桜ヶ岡ひびなクラブ」と連携し、標茶町・厚岸町にまたがる国有林「パイロットフォレスト」において、ユニバーサルデザイン木道を利用した森林浴や花炭作り体験などを行いました。

歩道の散策



当日は、快晴に恵まれ、ひびなクラブのお年寄り一一名とサポーター一一名が、別寒辺牛湿原を望む約千mのコースで森林浴を楽しみました。また、松かさ、ドングリ、クルミ、竹などを炭に焼く

「花炭作り」も行いました。お年寄りにはこの花炭が好評で、焼き上がった炭を壊れないようにケースに入れ持ち帰ってもらいました。さらに、パイロットフォレスト造成の歴史を知ってもらうためのビデオ鑑賞、造成当時に使われた大型機械の見学、望楼からのパイロットフォレスト全体の展望、ふれあいセンターや森林管理署の業務内容の説明などを通して、林野庁が行う取組への理解を深めてもらいました。

花炭



釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒080-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-44-0533 FAX 0154-41-7305

URE http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

E-mail h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp